

経営後継者研修だより

ピークなんて通過点！ ～歴代で最高の期に～

決算書に見る会社の今～財務分析の手法を学ぶ～

12月上旬から取り組んでいる財務に関する学び。様々な視点で学んできました。例えば、「簿記入門」と題して、企業経営と財務のつながりを見るための学びがありました。また、財務分析の意義や財務分析の手法と改善のポイント、そして、キャッシュフロー計算書の作成から、キャッシュフロー計算書の分析の方法。さらには、企業経営に必要な税知識まで、学びの幅は広く、講義の内容も難しく感じることもあったかと思えます。ただ、こういった財務に関する学びを経て、『決算書等の構造から財務分析や将来の利益・資金の予測や計画までの財務の知識・スキルを習得する。』ことをねらいに研修生も、みんなで助け合いながら学びを深めることができていたものと思います。

第3回『自社決算書・財務分析』発表会 - 木を見て森を見ず -

そして、先月23日（金）には、これまで12月から学んできことを活かしながら、且つ、取り組んでいた自社決算書・財務分析の成果発表を行いました。これは、『過去5期分の決算書を分析することで、自社財務の変遷や特徴を理解し、財務上の強みと弱みを把握する。』をねらいとしています。決算書とは、会社の成績表です。現経営者がどのような思いで経営をしてきたのか、一つの指標の良し悪しに一喜一憂するのではなく、全体を俯瞰して決算書を見ることが大事であり、その上で、どんな経営戦略を打ち立てていくのか考えていかなければならないことが理解できたものと思います。決算書の分析は今後3月に実施する「自社利益・資金計画策定」に繋がっていきます。その過程で、研修生が更に、経営後継者としての大きな学びを勝ち取ってくれるものと思います。



自社分析発表（自社決算書・財務分析）

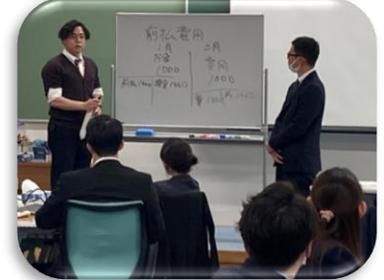
決算書を用いた財務分析の発表で最も悩んだのは、分析の落としどころと目次構成です。安全性は高いのに収益性が低い結果を見るだけでなく、次に何をするかまで示す必要があり、整理するためにAs-IsとTo-Beにたどり着くまでにも苦労しました。保険料や手数料などの項目を都度確認し、根拠を固めました。面談での助言で「誰に向けて伝えるか」を先に決めました。発表では自己表現・自己開示を、報告書では正確性を優先して作成をしました。

今後はB/S・P/Lを日常的に見て、推移を追い、必要時に安全性やキャッシュフローなどを重点的に深掘りしていきます。（平野 雅大）

学びの成果を見える化 ～財務 効果測定会～

『講義及び演習等で学んだ知識・技法について、分野別の効果測定を実施することで、受講した研修効果を研修生自身が把握し、今後の研修に活かすこと』を目的として、効果測定会を毎年実施しています。今回はその第1回目となる「財務」に関する効果測定会が先月29日（木）に実施されました。

この効果測定会に向けて、研修生同士「振り返り会」という自主活動の時間を活用して、勉強会を実施。模擬テストに取り組みながら、財務に強い研修生を講師役にみんなで学びあいました。こういった研修生同士が切磋琢磨しあうことが何よりも大事。かけがえない唯一無二の大切な仲間たちとのこういった時間が、【絆】を育んでくれるものだと思います。こういった姿が今後、たくさん見られることを期待したいと思います。

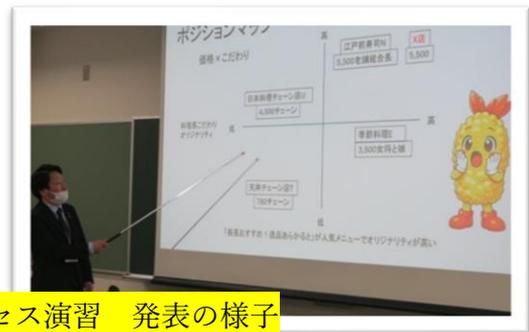


1月28日に実施した勉強会の様子

経営戦略策定プロセス演習 -起業の想いを胸に-

経営者になれば当然、会社が今後の進むべき道や方向性を強く指し示していくことが絶対です。そういったことから、1月の講義では、「経営戦略策定プロセス演習」という講義がありました。そもそも、「経営戦略」とは、企業が中長期的に目指す方向性を定め、限られた資源をどこに集中すべきかを明確にするための計画です。これにより、組織内の各部門が同じ目標に向かって進む基盤が整い、持続可能な成長を見据えた行動計画を描くことを可能にします。

今回は研修生がコンサルタントという立場で、天ぷら専門店の経営者に今後の経営戦略を提案するという演習に取り組みました。4人1グループで取り組んだ今回の演習。実質1日で経営戦略を打ち立て、経営者役の講師にプレゼンまで実施しました。この講義を通して、何を大切にして経営戦略を打ち立てていかなければならないのか。研修生一人ひとりが、自社に戻って経営戦略を考える上で、大切な何かを学ぶことができた講義だったと思います。



経営戦略策定プロセス演習 発表の様子

経営戦略策定プロセス演習からの学びを

今回登壇した講師の先生の経営戦略研修を受けるのは実は2回目でした。しかし、前は知識を受け取るだけで終わっていましたが、今回は経営者として覚悟が定まり、点だった学びが線としてつながっていきました。T ビジネスゲーム演習では仲間を支えられ、1位を獲得しました。任せ合う組織の強さも体感できました。また、以前は「みんなを守る経営者になりたい」と考えていましたが、今はそこに「自分も楽しみたい」という気持ちも加わりました。

今後は To Do より To Be を整え、資格者育成と案件開拓を進めていきたい。雑談が生まれる楽しい職場づくりを通じて、定着と生産性向上につなげたいです。地域の市町村にも貢献できる企業を目指し、進捗を見える化しながら、学びを実行に落とし込み、これからも学びを深めていきます。今回の研修担当講師の講座は、経営者になるための「人間力」を高める機会になりました。(津守 剛)

◆ 第 47 期経営後継者研修 **受講申込を受付中です！**

東京校では、2026 年 10 月 1 日（木）開講、第 47 期生の申込を受け付けています。
定員になり次第、募集を締め切ります。

ご受講を検討されている方は、お早めにお申し込み・お問い合わせください。

[経営後継者研修（東京校）](#)



◆ 経営後継者研修の資料請求・お問い合わせについて

研修の詳しい資料を送付いたしますので、希望される方は、以下のフォームから申請してください。

また、研修や施設をご見学いただけます。（事前予約必要）

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

[経営後継者研修 資料請求・お問い合わせ](#)

◆ 中小企業経営者・後継者のための事業承継セミナー **参加申込を受付中です！**

3 月 13 日（金）に「中小企業経営者・後継者のための事業承継セミナー」を開催いたします。

本セミナーは、①専門家による事業承継のポイントの解説、②経営後継者研修卒業生による事業承継の現実についての講演、③経営後継者研修の概要説明の 3 部構成となっております。

参加費無料、オンライン参加も可能でございます。詳しくはこちら↓

[【無料】事業承継セミナー「中小企業診断士・税理士のダブルライセンスの講師が語る
事業承継を成功に導くために押さえるべきポイント！」](#)

◆ 経営後継者研修 特別体験プログラム **参加申込を受付中です！**

「経営後継者研修」は本来 10 ヶ月全日制のプログラムですが、「いきなり長期はハードルが高い」
「内容を知りたい」そんな声にお応えし、2 日間の特別体験プログラムをご用意いたしました。

自社分析や専門研究を指導する 4 名のゼミナール講師がファシリテーターとなりワークショップを開催。さらに、卒業生が「自分と会社の未来」についてリアルな話をさせていただきます。初日には交流会もあり、他社後継者の取り組みを知るチャンスです。

[経営後継者研修 特別体験プログラム](#)

